

飛龍閣のあらまし

明治37年(1904)

山陰地方を行啓予定の皇太子(後の大正天皇)の宿舎として倉吉町が建設。隣接して有親館も建設。

明治40年(1907) 5月17日

皇太子行啓

昭和39年(1964)

老朽化進行のため修理。集会施設として生まれ変わる。
隣接する有親館は撤去される。

平成2年(1990)

内部の設備を更新する改修工事が行われる。

平成8年(1996) 12月

とっとり県民の建物100選に選出される。

平成21年(2009)

バリアフリー化改修工事が行われる。

平成23年(2011) 7月

国登録有形文化財に指定される。

飛龍閣

倉吉市役所 建設部 管理計画課

都市計画・公園係 TEL 0858-22-8131

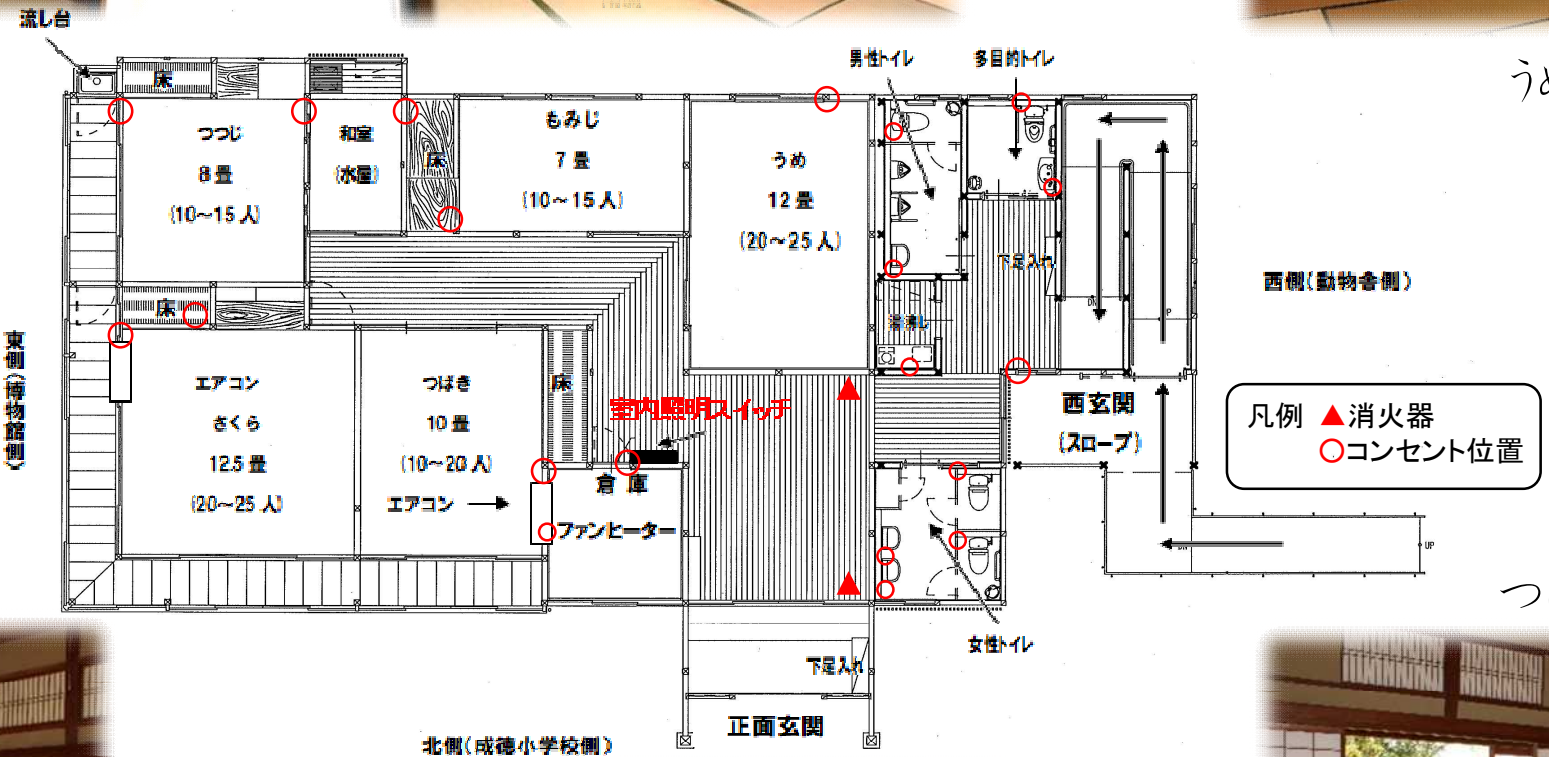


もみじ



うめ

つつじ



さくら

つばき



さくらとつばきは仕切りをとってご使用いただけます。